

江戸川原爆犠牲者追悼碑をつくるまでとこれから 一報告メモー

1983.8.25 夏季教研・平和教育分科会
ニ之江中・小林 功

I 追悼碑をつくるまで

- ・区内の被爆者、宗教、教育関係の有志の間から、声が上がる。1980(55).2.16
- ・丸木夫妻の協力内諾。中里区長への協力要請。
- ・「江戸川区に原爆犠牲者追悼碑を建立する会」の設立総会。 1980.12.14
発起人承諾者60名中、出席39名、委任状提出16名。
設立趣意書の承認、会則の決定。代表幹事は相川、西城、浄園三氏。
会の目的 (1) 原爆犠牲者追悼碑の区内への建立、維持。
(2) 毎年、追悼会を行う。
(3) 核兵器廃絶のため、原爆被害の恐ろしさを永く伝えてゆく。
- ・区立滝野公園に建立することの区長決裁を得る。区議会議長、各幹事長に協力要請。
- ・追悼碑建立の募金のとりにくみ始まる。目標500万円。1981.4
- ・追悼碑、ノミ入れ式。丸木夫妻「鳩になった母子」。60余名参加。1981.4.12
- ・除幕式・追悼式に向けて、小中校に千羽鶴献納のとりにくみ要請。
- ・除幕式・第1回追悼式。1981.7.26

II 追悼式はどのように

- 第1回 '81.7.26 追悼碑除幕、犠牲者名簿奉安、黙禱、被爆者の体験報告
千羽鶴献納、法要、お祈り、^(献花) 桐笛吹奏、合唱、〈第2部〉懇親会 / 絵はがき_{作成}
- 第2回 '82.7.25 「原爆瓦」の寄贈・除幕 〈第2部〉映画「人間をかえせ」
「予言」〈第3部〉懇親会 / 被爆者の証言集「鳩になって」作成 2000部
- 第3回 '83.7.24 平和の鐘除幕、高校生(江戸川高)小学生(五葛西小)の発言
東京大空襲の体験発表 〈第2部〉講演(山口勇子氏)映画(おにりじぞう)
〈第3部〉懇親会

III 運動の特徴と今後の課題(口述)